各　　位

2018年1月29日

会 社 名　ＪＣＲファーマ株式会社
代表者名　代表取締役会長兼社長　芦田　信
（東証１部　コード番号4552）
問合せ先　執行役員経営企画本部長　本多　裕
（ＴＥＬ　0797-32-8591）

14th Annual WORLD*Symposium*™ 2018における発表のお知らせ

当社は、血液脳関門通過型ハンター症候群治療酵素製剤（開発番号：JR-141）およびファブリー病治療酵素製剤（開発番号：JR-051）について、2018年2月5日から9日に米国カリフォルニア州サンディエゴで開催される14th Annual WORLD*Symposium*™ 2018*において、口頭およびポスター発表を行いますので、お知らせいたします。

1. 口頭発表（2件）

血液脳関門通過技術「J-Brain Cargo®」を適用した血液脳関門通過型ハンター症候群治療酵素製剤の非臨床試験およびハンター症候群患者を対象とした第I/II相試験で得られた結果について、2件の口頭発表を行います。

演題名	発表日時
Blood-brain barrier-penetrating iduronate-2-sulfatase reduces brain glycosaminoglycans in mouse model of mucopolysaccharidosis type II	2018年2月7日 15:15-15:30 EST
Novel blood-brain barrier delivery system to treat CNS in MPS II - first clinical trial by antitransferrin receptor antibody fused enzyme therapy	2018年2月8日 11:30-11:45 EST

2. ポスター発表（2件）

遺伝子組換えアガルシダーゼ ベータのバイオ後続品となるファブリー病治療酵素製剤（遺伝子組換えα-ガラクトシダーゼA）の非臨床試験およびファブリー病患者を対象とした第II/III相試験で得られた結果について、2件のポスター発表を行います。

演題名	発表日時
Efficacy and safety of JR-051, a biosimilar of agalsidase beta, in patients with Fabry disease; results of a multicenter, open-label phase 3 study in Japan	2018年2月6日 16:30-18:30 EST
Evaluation of JR-051 as a biosimilar to agalsidase beta for Fabry disease in non-clinical studies	2018年2月7日 16:30-18:30 EST

* WORLD*Symposium*™

このシンポジウムは、毎年米国で行われるライソゾーム病について基礎研究から臨床応用をテーマとする国際学会です。（http://www.worldsymposia.org/）

以上